

A8754

キハ48-500番台・1500番台  
ワンマン車仕様 東北地域色 4両セット

予価:16,900円(税別)

JANコード:132968 カートン内入数:12

A5936

キハ40系-330タイプ 北海道標準色 4両セット

予価:16,900円(税別)

JANコード:134498 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車

キハ40系は1977(昭和52)年より製造された気動車です。両運転台/片運転台の差やトイレの有無、投入線区の気候などによってさまざまなバリエーションが誕生しました。これらのうち、寒地向け片運転台車はキハ48-500番台(トイレ付)、キハ48-1500番台(トイレ無)として区分されました。国鉄分割民営化後にJR東日本に承継されたグループのうち、小牛田地区、郡山地区で使用されている車両はアイボリーをベースに濃淡グリーンを腰部に配した爽やかな「東北地域本社会」に塗装変更されたほか、エンジンの換装と冷房化が行われています。また、混雑対策としてクロスシート配置の1+2列化、デッキ・客室間の仕切撤去などの改造が行われた車両や、片運転台式のキハ48を2両連結して、貫通路を大幅に改造した車両も登場しています。

北海道向け両運転台車はキハ40-100番台、片運転台車はキハ48-300/1300番台として区分されました。1988(昭和63)年に宗谷本線の急行列車用にキハ40系をグレードアップしたのがキハ400系です。エンジンの換装、座席の交換、冷房化などが行われ、キハ40をベースにしたキハ400とキハ48をベースにしたキハ480が合計で13両登場しました。2000(平成12)年には特急格上げに伴うキハ261系投入によって学園都市線に転用されることになり、9両が再び近郊型に改造されてキハ40/48-330番台に区分されました。高出力エンジンとオールロングシートを活かして通勤輸送に活躍しましたが、2012(平成24)年には学園都市線の電化によって再び転用されることになり、そのうち5両は海外譲渡されて活躍を続けています。

商品概要

- ・マイクロエース近郊型気動車シリーズの更なる充実
- ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付)
- ・フライホイール付動力ユニット搭載

## アイボリー+濃淡グリーンのボディ



- ・妻面貫通路を広くしたボディを新規作成
- ・キハ48-538、1535は冷房付、キハ48-553、1514は非冷房車
- ・側面先行表示窓を再現

JR東日本商品化許諾済



編成図 A8754

キハ48-538	キハ48-1535	キハ48-553	キハ48-1514
ライト(M)	ライト	ライト	ライト

## ライトグレーのボディに黄緑+青の帯



- ・両運転台車キハ40を含む4両セット
- ・単行での運転もお楽しみいただけます
- ・座席配置は実車と異なります
- ・片側面の窓及びブルーバーは実車と異なります

JR北海道商品化許諾済

編成図 A5936

キハ48-1331	キハ40-333	キハ40-331	キハ40-335
ライト	ライト(M)	ライト	ライト

オプション

幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー自連・黒:F0003

付属品

行先シール